

Q : お客様の立場	A : 開発者等の立場	A2 : 上位組織等の立場
<p>開発者の要望 :</p> <p>IRI と Doctor-IRI の違いは？ 簡単な説明をお願いします。</p> <p>利用者の要望 :</p> <p>路面性能 : 安心・安全に走れる路面です。</p>	<p>開発者 :</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. アメリカで 1985 年・開発された <b>IRI</b> は,世界の各国が採用している路面性能の評価法。(シミュレーション値。)</li> <li>2. <b>Doctor-IRI</b> は,IRI 法が持つ特長を更に磨きを架け開発した日本独自の手法です。</li> </ol> <p>「特長」:</p> <p>(1) <b>舗装構造の深さ方向</b>の評価ができる。</p> <p>「例えば」: 表面形状と IRI 値の活用⇒</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① ⇒路面性能 (乗り心地・交通振動発生予測値)</li> <li>② ⇒中間層 (路盤損傷有無)</li> <li>③ ⇒舗装構造の強度予測⇒路床の強度予測</li> </ol> <p>(2) 「道路の悪い箇所」を車両に調査機を装着して現地走行して「見付ける調査法」です。 <b>欄外に舗装の損傷モデルにて記述。</b></p>	<p>沿道住民・納税者の要望 :</p> <p>年度末は道路工事が多いの？</p> <p>計画的な維持管理をされていますか？</p> <p>環境保全 : 安心・安眠 適切な税金の配布・情報公開</p>

# 舗装構造の損傷モデルと予測技術の関係

## 1.はじめに

道路の医者（IRI を用いた道路の健康管理 System）の概念を下記する。

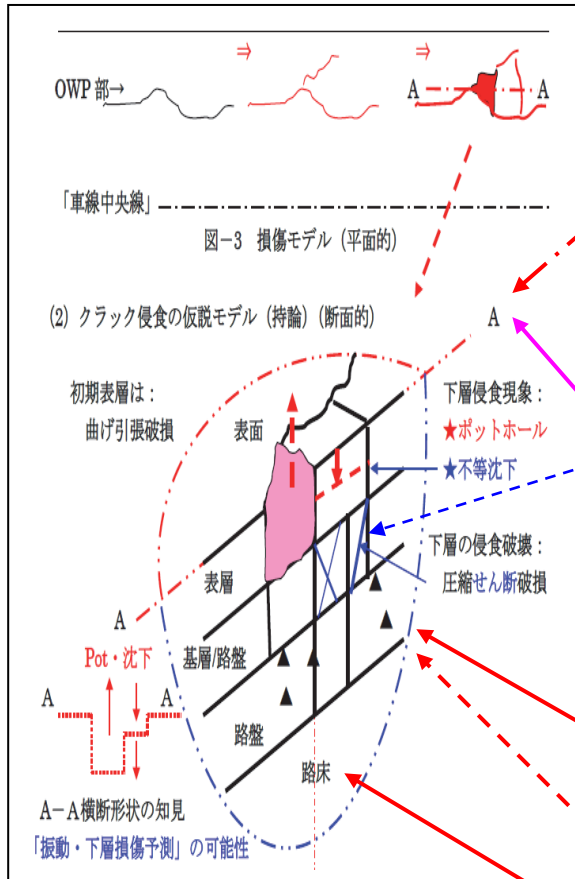


図-1 舗装構造・損傷モデル



図-2 計測車両

利用者：  
路面

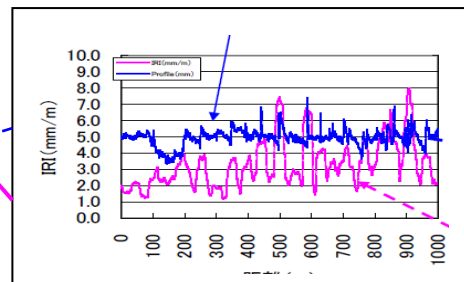


図-3 路面性能 IRI・縦断形状

下層  
損傷

構造：  
強度

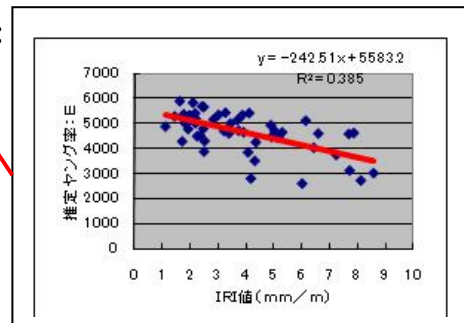


図-4 IRI・舗装強度 E

余命  
CBR

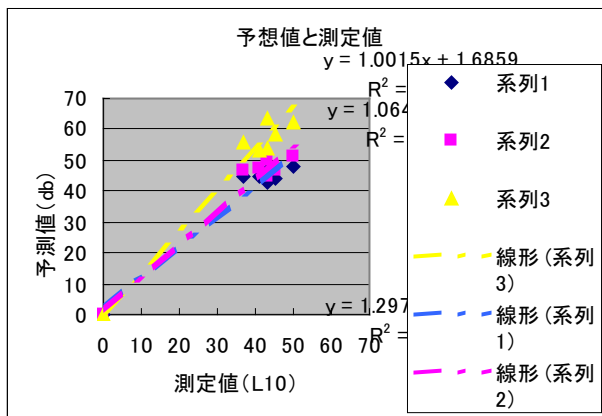


図-5 振動の実測値・予想値

沿道環境：

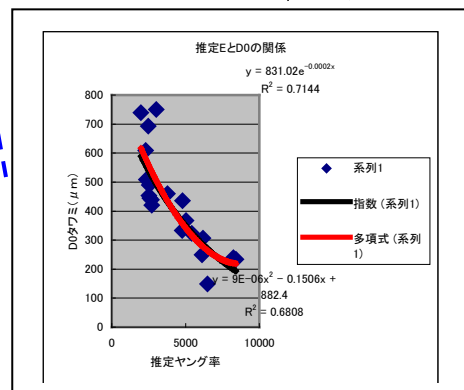


図-6 D0・舗装強度 E

活用：(D0⇒D150⇒路床 CBR・余命)

文責 福原 敏彦。以上。